

# 江戸街道プロジェクト「BtoCイベントの実施運営等支援業務」事業概要

## 1 「江戸街道ぶらり旅」実施概要

**【目的】**  
現在、関東運輸局で実施している広域関東のブランディングを図ることを目的とした江戸街道プロジェクトをより活性化させ、地域全体の情報発信と更なる協力者を獲得するため、街道観光を一般の方に広く周知し、かつ地域還元が出来るような地域PR物産展を開催した。これらイベントを円滑に実施するため運営等の支援業務を行った。

**【概要】**  
イベント名: 江戸街道ぶらり旅～ご当地名物集めました！～  
開催期間: 令和6年11月16日(土)・17日(日)  
開催場所: 江戸桜通り地下歩道(日本橋)  
後援: 中央区、一般社団法人中央区観光協会  
協力先: 足立成和信用金庫、埼玉縣信用金庫、鹿沼相互信用金庫、多摩信用金庫、会津信用金庫  
実施内容: ①江戸街道プロジェクト及び江戸街道を紹介する展示パネルの設置  
②江戸街道にゆかりのある地域の特産品等の魅力を発信するための物販ブースや体験コーナー等の設置  
③来場者が楽しめるイベントステージ等の実施  
④観光パンフレット等の配布

## 3 「江戸街道ぶらり旅」の実施結果

**【出展団体(順不同)】**  
信州・長和町観光協会、(一社)木曾おんたけ観光局、外房観光連盟、(一社)奥むさし飯能観光協会、八二醸造(有)、(株)若素園、千住いえまち、日本橋観光案内所、はちす葉 BONSAI 喜楽園、丸園、足立成和信用金庫、千住宿400周年足立姫、(一社)日光市観光協会、(株)若山商店

**【来場者数】**  
のべ約1,000人(16日:640人、17日:396人) ※時間区切りの人数で推計値

**【実施の様子】**  
・出展団体の最寄りの街道毎にまとまりを作り、街道感を演出。  
・PRコーナーのステージにて、出展団体の協力により、居合、三味線、キャラクターグリーティング、サムライの演出等によりイベントの盛り上がり演出。

**【出展団体の意見】**  
・江戸街道プロジェクトへの関心を出展理由として挙げた団体が多かった。  
・他地域との交流の機会となった点が好意的に評価された。  
・単発ではなく、恒例のイベントにしてほしいという声をいただいた。  
・より集客を募ることが次回の課題、広報の強化と会場の動線分析が必要。



▲「江戸街道ぶらり旅」を開催した江戸桜通り地下歩道



▲オープニングイベントではGREEN×EXPO2027と連携

## 2 「江戸街道ぶらり旅」開催に向けたPRおよび訴求物の制作

**【イベント全体デザイン】**  
・「江戸街道ぶらり旅」のロゴマークを制作、当該デザインを基本として、各種の制作物を作成した。

**【訴求活動】**  
・訴求活動として、チラシを中央区の観光案内所への配架、実施最寄り駅(三越前駅)改札付近でのポスター掲示、プレスリリースの発出とプレスリリース配信会社ならびに国土交通省記者クラブでの訴求を行った。

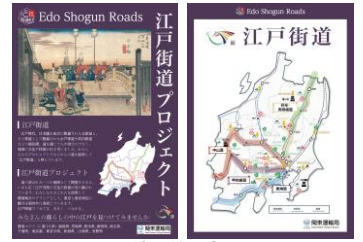
**【会場での街道観光の訴求】**  
・来訪者に江戸街道プロジェクトおよび五街道のことを知っていただくためのパネルを制作し、会場にて掲示した。



▲「江戸街道ぶらり旅」イベントロゴマーク



▲「江戸街道ぶらり旅」ポスター兼チラシ



▲江戸街道プロジェクト紹介パネル



▲街道毎の紹介パネル

**PRコーナー**

**物販コーナー**

**パネル・パンフレットコーナー**

**体験コーナー**

**休憩コーナー**

奥州・日光街道  
中山道  
甲州街道  
東海道  
その他

▲「江戸街道ぶらり旅」会場の配置と実施中の様子